



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 日本空調サービス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 橋本 東海男
 (コード番号 4658 東証第一部・名証第一部)
 問合せ先責任者 経理部長 田中 洋二
 (TEL 052-773-2511)

(訂正・数値データ訂正)

「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 25 年 10 月 31 日に発表いたしました「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、下記のとおり一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

訂正箇所

(1) サマリー情報

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

【訂正前】

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,545	8.2	814	202.6	883	<u>175.4</u>	448	242.3
25年3月期第2四半期	16,218	2.1	269	<u>△39.4</u>	320	<u>△35.5</u>	130	<u>△44.1</u>

【訂正後】

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,545	8.2	814	202.6	846	<u>163.9</u>	448	242.3
25年3月期第2四半期	16,218	2.1	269	<u>△39.4</u>	320	<u>△35.5</u>	130	<u>△44.1</u>

(2) 添付資料 2 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

【訂正前】

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が円安の追い風もあって持ち直しの動きとなったこと、公共投資の増加や個人消費が底堅く推移したことによって緩やかな回復基調となってきました。設備投資は、企業投資の回復を受けて下げ止まりつつあるものの、低調な動きが続いております。ビルメンテナンス業界においても、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。その結果、大型FM現場の増加や不採算現場の利益改善努力をおこなったこと、子会社を中心とした太陽光発電設備設置工事等が好調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は175億45百万円（前年同期比8.2%増）となり、利益面につきましても、営業利益は8億14百万円（前年同期比202.6%増）、経常利益は8億83百万円（前年同期比175.4%増）、四半期純利益は4億48百万円（前年同期比242.3%増）となりました。

【訂正後】

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が円安の追い風もあって持ち直しの動きとなったこと、公共投資の増加や個人消費が底堅く推移したことによって緩やかな回復基調となってきました。設備投資は、企業投資の回復を受けて下げ止まりつつあるものの、低調な動きが続いております。ビルメンテナンス業界においても、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。その結果、大型FM現場の増加や不採算現場の利益改善努力をおこなったこと、子会社を中心とした太陽光発電設備設置工事等が好調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は175億45百万円（前年同期比8.2%増）となり、利益面につきましても、営業利益は8億14百万円（前年同期比202.6%増）、経常利益は8億46百万円（前年同期比163.9%増）、四半期純利益は4億48百万円（前年同期比242.3%増）となりました。

(3) 添付資料 7ページ

3. 四半期連結財務諸表

【訂正前】

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,218	17,545
売上原価	13,720	14,560
売上総利益	2,497	2,984
販売費及び一般管理費	2,228	2,169
営業利益	269	814
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	17
<u>負ののれん償却額</u>	二	36
保険配当金	26	1
受取保険金	5	7
その他	17	17
営業外収益合計	65	82
営業外費用		
支払利息	8	7
減価償却費	2	2
その他	3	3
営業外費用合計	14	13
経常利益	320	883
特別利益		
固定資産売却益	1	76
資産除去債務戻入益	-	21
債務免除益	-	9
新株予約権戻入益	-	2
特別利益合計	1	109
特別損失		
固定資産売却損	0	67
固定資産除却損	0	2
投資有価証券評価損	42	40
特別損失合計	43	110
税金等調整前四半期純利益	279	882
法人税等	150	370
少数株主損益調整前四半期純利益	129	512
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	64
四半期純利益	130	448

(3) 添付資料 7 ページー続きー

【訂正後】

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,218	17,545
売上原価	13,720	14,560
売上総利益	2,497	2,984
販売費及び一般管理費	2,228	2,169
営業利益	269	814
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	17
保険配当金	26	1
受取保険金	5	7
その他	17	17
営業外収益合計	65	45
営業外費用		
支払利息	8	7
減価償却費	2	2
その他	3	3
営業外費用合計	14	13
経常利益	320	846
特別利益		
固定資産売却益	1	76
負ののれん発生益	-	36
資産除去債務戻入益	-	21
債務免除益	-	9
新株予約権戻入益	-	2
特別利益合計	1	146
特別損失		
固定資産売却損	0	67
固定資産除却損	0	2
投資有価証券評価損	42	40
特別損失合計	43	110
税金等調整前四半期純利益	279	882
法人税等	150	370
少数株主損益調整前四半期純利益	129	512
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	64
四半期純利益	130	448